

## ま と め

- 1) ブラックバスの生物的多様性に及ぼす影響がどこでどのようにどの程度あるのか問題群毎に考える。
- 2) 場所と魚種の組み合わせと状況によって問題解決の方法と考え方は多様である。
- 3) ブラックバスはゾーニングによる管理を行なうと共に、逆サンクチュアリ水域では影響のないレベルへの密度低減をはかる。
- 4) ブルーギルの早急な調査研究と密度低減策の検討を行なう。
- 5) 生物多様性の保全の為には種の存続を脅かしている原因について影響力の大きいものから発生源を断つことをやる。TBTと新腹足目類のインボセックスの関係が参考になる。
- 6) 人工孵化放流を生物多様性の観点から徹底的に再検討する。